

校長室の窓から

長門市立深川中学校

校長室だより

2022.1.11 No.34

新鮮な気持ちのまま、目標をもってゴールまで突き進もう！

令和4年&3学期のスタート

3学期始業式 校長挨拶の概要

■令和4年（2022年）、明けましておめでとう
新しい年が明けた。ウイルスの新変異株の広がりで大変な時期だが、明るい未来を信じて元気に過ごしてほしい。感染予防については、自分ができることを徹底して実行してほしい。

■3学期は、次の学年に上がる準備の学期

3学期は、1・2学期と比べると短い学期だ。1年間のまとめをする時期であると同時に、次の学年に上がる準備をする期間でもある。特に、「勸学」（学びを勧める）を校訓とする学校の生徒として学習に力を入れてほしい。3年生はそれが進路の実現につながるし、1、2年生は次の学年に向けての準備になる。私たち教員も、生徒に学ぶ力が身に付くように、授業やその他の取組を充実させていきたいと考えている。

■令和4年度は創立75周年。4分の3世紀に

深川中学校は、今年度創立*75年目を迎えている。来年度は*75周年で、開校してから4分の3世紀が過ぎたことになる。75年目を迎えた記念品のオリジナルグッズの配付を現在検討しているので、楽しみに待っていてほしい。

（*「75年目」は創立した年を1年目とする数え方で、「75周年」は人間の満年齢と同じ数え方になります。）

新変異株の広がりを懸念し予防対策再確認

山口県では、岩国市・和木町で「まん延防止等重点措置」が摘要され、今後、長門市でもオミクロン株の広がりが懸念される所存です。本校でも、これまでの予防対策を再確認し、感染拡大防止に努めていく所存です。引き続き、検温や健康観察等（ご家族の風邪症状でも登校を控えること）にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



新しい年、令和4年（2022年）を迎えるとともに、3学期が始まりました。生徒の皆さん、保護者の皆様、本年もよろしくお願いいたします。

下に2学期の終業式、左には3学期の始業式で私が話したことを載せていますので、ご家庭でもご確認をよろしくお願いいたします。（紙面の都合上常体表記にしています。）

2学期終業式 校長挨拶の概要

■深川中学校令和3年の漢字は「成」

深川中学校令和3年の漢字を「成」とする。まず、この1年間で一人ひとりの生徒が心身ともに「成長」できたことを喜びたい。特に、2学期は体育大会や文化祭などの大きな行事をみんなで「成功」させた。部活動では、日々の活動の「成果」を大会等で発揮した部も多く、学校生活で「成就」感を感じることができた生徒も多かったと思う。まもなく新しい年が始まる。一人ひとりが自分の目標に向かって「成す」べきことを考え、自分が決めたことを、ひたむきにやり遂げようとする姿を期待している。



裏面に市教委から保護者の皆様宛ての文書を印刷していますので、必ずご覧ください。